



～県立高校に求められる役割～

予測困難な未来を生きる子どもたちが、時代の変化に対応するために、

- ・ グローバル社会への対応
- ・ 郷土への理解、郷土を愛する気持ち
- ・ 新しい価値の創造(イノベーション創出)

に必要資質・能力を育成する

●各学科において推進していく教育活動

普通科の特色ある学びの推進	専門学科の一層の充実	総合学科の学びの特性の発揮
<ul style="list-style-type: none"> ○ 各高校において特色ある学びを推進 例) 進学重点化、グローバルリーダー育成 等 ○ 国際バカロレア教育を行う学校やコース設置の必要性についての検討 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の企業や大学等の研究機関との様々な形での連携 ○ 社会の変化に対応するため、学科横断的な学びを積極的に取り入れ、6次産業化への対応や起業家精神の育成等を推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合学科の特性を活かし、時代が求める新しい学び、多様な学びへの対応を行う 例) 文理融合の学び 等

●すべての県立高校において共通に推進していく教育活動

- 地域課題を題材とした課題解決学習
- 国内外の高校、大学、研究機関及び企業等との多様な交流
- 現代社会の諸課題への主体的な取り組み

●必要な教育環境の整備等

<h3>1 高校・学科の再編整備</h3> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県立高校は一定の規模が必要であり、少子化が進行する中で一定の規模を維持しながら、生徒の多様なニーズに応じた学びを、全県的な視点に立ち総合的に保障する ○ 東讃地域については、地域での県立高校の役割を十分に果たすことができるよう統合を中心とした再編整備の検討を進める 	<h3>2 全国からの生徒募集</h3> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県立高校で学ぶ生徒に多様な価値観に触れる機会を創出し、コミュニケーション能力や新たな価値を見出す力を育成する ○ 学区制との関係を整理のうえ、受入体制が整った高校から全国募集を開始する 	<h3>3 学区の弾力的な運用</h3> <ul style="list-style-type: none"> ○ 多様化する生徒の学びのニーズに応えるため、県立高校全体で多様な学びの場を提供する ○ 定員の一部(5%程度)を他学区からの受入れの枠とし、準備が整った高校から受入れを開始する 	<h3>4 中高一貫教育の充実</h3> <ul style="list-style-type: none"> ○ 6年間を通じた多様な学びのより一層の充実を図る ○ 中讃地域に中高一貫教育校を設けることに向けて検討委員会を設置する 	<h3>5 魅力の発信</h3> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各高校は、スクールポリシーを策定し、特色ある教育活動や育成する資質・能力等について、中学生や保護者をはじめ広く県民に積極的に周知する
---	--	---	--	---